

未来につなぐ やさしさ・平和



▲やさしさと思いやりを込めた手形やメッセージの花が咲く「人権の木」

亀岡市では、12月4日から10日の人権週間を前に、さまざまな視点から人権について考える「ヒューマンフェスタ2017」を11月19日、ガレリアかめおかで開催しました。

年度人権啓発作品」会長賞に入選された小西苺さん(稗田野小学校5年生)と出垣内涼葉さん(大成中学校1年生)が人権作文を朗読。「一人である人へ手を差し伸べる」とのやさしさや、「平和な世界の実現には、誰かの手ではなく自分自身で築くこと」の大切さを伝えてくれました。

また、桂川市長とのトークステージでは、「ヒロシマ」に学ぶ平和の旅」に参加した中学生が、この旅を振り返り、核兵器の恐ろしさや命の大切さ平和への願いを話し合いました。亀岡高校写真部には、市内の平和モニュメントや平和祭津川市民花火大会などの撮影を通じて感じた平和への思いを紹介していただきました。

ゆう・あいフォーラム 2017

このフォーラムは、性別にとらわれず、誰もが自分らしく生きられるまち・亀岡をめざし、男女共同参画意識の浸透や参加者の相互交流・ネットワーク化を図るため、市民との協働で開催するものです。市内で活動されている市民団体によるジェンダーコントや「働く女性のあゆみ」カフェなどの他、11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」に合わせ、運動のシンボルとなっているパープルリボンのメッセージ展を実施しました。



▲人権イメージキャラクター「人KENまる君」

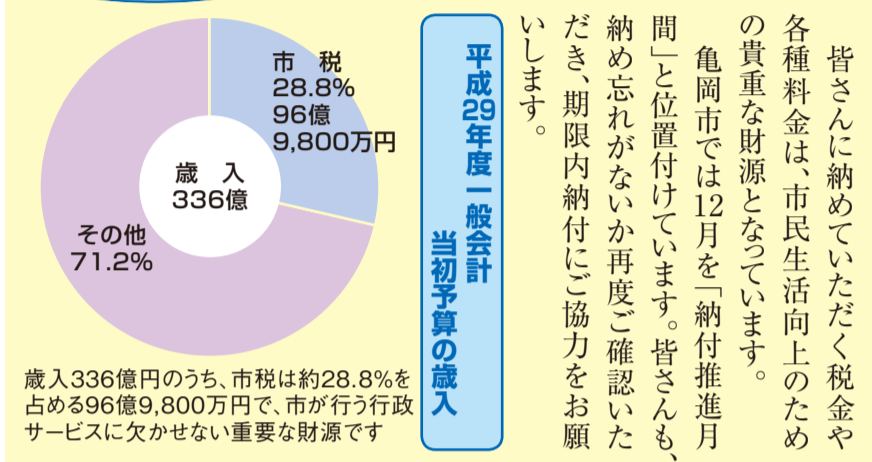
「暴力は絶対ダメ」「自分を大切にしよう」などのメッセージを、リボンに込めました。また、実話をベースに等身大の家族の姿を描いた映画「ぼくたちの家族」の上映を行いました。

後から開発された保温機能も大変喜ばれました。おひつに移し替える手間もなく、戸棚にしまったひやご飯をお茶漬けにして温める必要もなくなりました。出回り始めた頃に気になった保温独特のおいも改善されたように、ますます機能が向上してきています。私たちのおいしいご飯への追求が道具を進化させる原動力になっています。(文化資料館)



▲電気炊飯器(昭和40年前後 ナショナル製)

税金・各種料金は 皆さんの暮らしを支えています



歳入336億のうち、市税は約28.8%を占める96億9,800万円で、市が行う行政サービスに欠かせない重要な財源です

皆さんに納めていただく税金や各種料金は、市民生活向上のための貴重な財源となっています。亀岡市では12月を「納付推進月間」と位置付けています。皆さんも、納め忘れがないか再度ご確認ください。期限内納付にご協力をお願いします。

- 市税**
福祉・教育・環境・防災・衛生などの事業や、公共施設の整備などさまざまな取り組みを進めるための貴重な財源として、皆さんの暮らしに生かされています。未納となっている税金の滞納整理は、※「京都地方税機構」が行っています。※「京都地方税機構」は、京都府と府内25市町村(京都市を除く)が共同して徴収事務および課税事務の一部を行い、より一層の公平・公正な税務行政を目指して設立された広域連合です。
- 国民健康保険料**
病気やけがをしたときに安心して治療が受けられるように、加入者の皆さんが所得額などに応じて保険料を出し合い、医療費に充てる「助け合いの制度」です。
- 介護保険料**
超高齢社会を迎え、介護の問題を社会全体で支えていく仕組みが介護保険です。この制度は、皆さんの保険料と税金などで支えられています。
- 市営住宅使用料**
住宅にお困りの市民に、収入に応じた使用料(家賃)で住宅を供給しています。使用料(家賃)により、市営住宅の適正な維持管理を行っています。
- 保育料**
保育所(園)、市立幼稚園は、入所児童に係る保育料などで運営されています。保育料は、支給認定保護者の市民税額により決定します。保育所(園)でも納付や相談ができます。
- 上下水道料金**
生活に欠かせない水を供給し、きれいな河川や自然を守るため、上下水道・簡易水道・地域下水道は、使用者の皆さんからの料金などで経営しています。上下水道お客様センターは、年末年始を除く土・日曜日、祝日も開設しています。
- し尿くみとり手数料**
衛生的で快適な市民生活のためには、し尿くみとりが適切に行われることが重要です。し尿くみとり手数料は、くみとり量に応じて決まります。

その他に放課後児童会負担金、下水道事業受益者負担金などの納付もお忘れなく。特別な事情もなく、市税や各種料金などを滞納すると、滞納処分や市営住宅からの退去、サービス制限等の措置を受けることがあります。事情により納付が困難な人は、担当窓口でご相談ください。

ぜひ、ご利用ください
税金や各種料金のお支払いは口座振替が大変便利です。ページー口座振替受付サービスの導入により一層手続きが簡単になりました。(市・府民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険料、保育所保育料、上下水道料金)
また、市税の前記の税目、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、上下水道料金は、コンビニエンスストアでも納付できます。



「第三百八十七回 亀岡ちよと昔の道具箱 17」 文化財めぐり

電気炊飯器
ふたを開ければ湯気がほんわかとあがってくる炊飯器。今でこそ、夜にスイッチを押せば朝にはおいしい炊き立てのご飯が当然のように食べられますが、一昔前、ごはんを炊くことは、主婦にとって大仕事でした。朝早く起きてかまどに火をつけ、失敗しないように吹きこぼれや焦げつきに気をくばりながらの作業だったからです。いつでも暖かくおいしいごはんを簡単に炊けるようにという願いをかなえた調理器が電気炊飯器です。電気炊飯ジャーとも言いますが、ジャーとは、英語で広口の保温容器のことだそうです。昭和30年代に電気炊飯器が発売されて、その便利さから昭和50年前後にはまったく間に一般家庭に普及しました。後から開発された保温機能も大変喜ばれました。おひつに移し替える手間もなく、戸棚にしまったひやご飯をお茶漬けにして温める必要もなくなりました。出回り始めた頃に気になった保温独特のおいも改善されたように、ますます機能が向上してきています。私たちのおいしいご飯への追求が道具を進化させる原動力になっています。(文化資料館)